

春野菜の生育状況と3月の価格見通しについて（3月1日現在）
 （東京都中央卸売市場に係る主産県及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況 等
根 菜 類	低温により生育は遅延しているが回復傾向。
葉 茎 菜 類	低温により生育は遅延しているが回復傾向。
果 菜 類	低温により生育は遅延しているが回復傾向。
土 物 類	収量は平年並。

品 目	主 産 県 ※（ ）書きは 昨年3月の入 荷シェア。	現 在 の 生 育 状 況 等	価 格 見 通 し	
			3 月 前 半	3 月 後 半
だ い こ ん	神奈川(60%) 千葉(34%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
に ん じ ん	千葉(54%) 徳島(22%)	千葉県において低温等により収量が低下するものの、後続産地の徳島において生育が順調であることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
は く さ い	茨城(44%) 兵庫(35%)	低温により生育が遅れて小ぶり傾向になっていることに加え、降雪等により傷みが進んで残量が少なくなっており、 <u>出荷数量が平年を下回るもの</u> の、加工需要が低調になっていることや、傷みによる品質低下から <u>価格は概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

キャベツ	愛知(74%) 千葉(13%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ほうれんそう	群馬(28%) 茨城(24%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ねぎ	千葉(45%) 埼玉(21%)	低温により葉枯れ等の傷みが若干でているものの、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
レタス	茨城(37%) 静岡(20%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。 ただし、今後、海外からの輸入動向によっては、価格は平年を下回る可能性。	→	→
きゅうり	群馬(20%) 埼玉(19%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
なす	高知(59%) 福岡(18%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
トマト	熊本(27%) 栃木(21%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→

ピーマン	茨城(25%) 宮崎(23%)	低温により生育が遅れているものの、日照時間の増加に伴って回復傾向にあることから、 <u>出荷数量、価格ともに概ね平年並</u> になる見込み。	→	→
ばれいしょ	北海道(72%) 鹿児島(27%)	一部の県において作付面積が増加していることに加え、全国的にも収量は平年並であることから、 <u>出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る</u> 見込み。	↘	↘
さといも	千葉(33%) 埼玉(30%)	収穫は概ね終了しており収量は平年並であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。	→	→
たまねぎ	北海道(71%) 静岡(12%)	主産県における収量は平年並であることから、 <u>出荷数量、価格ともに平年並</u> になる見込み。 ただし、今後、海外からの輸入動向によっては、価格は平年を下回る可能性。	→	→